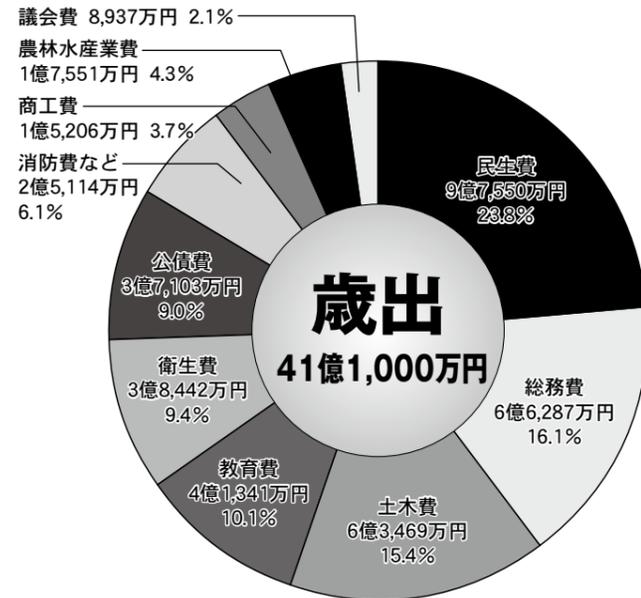
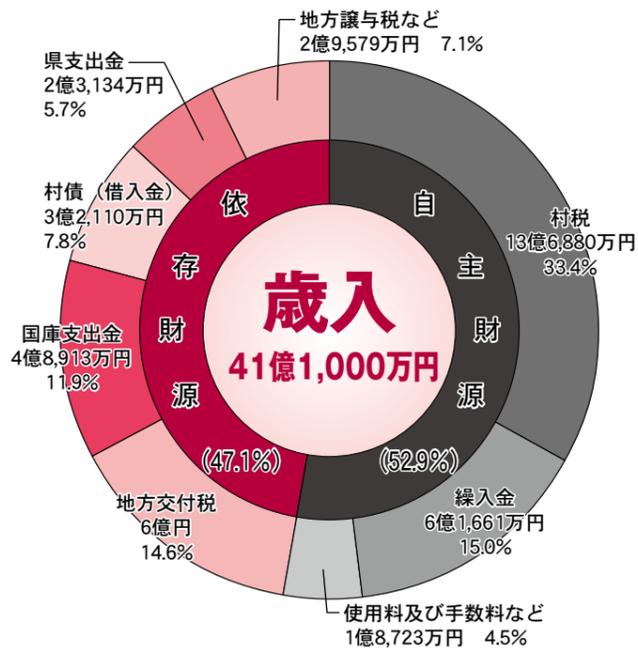


令和3年度  
予算成立  
全会一致で可決

# マイナンバーカードで証明書 書をコンビニ交付 システム構築に 2,324万円

一般会計予算  
41億1,000万円  
(前年度より2.3億円減)



コンビニ端末機で証明書交付 (令和4年1月開始予定)

令和3年第1回定例会は、3月3日から15日までの13日間にわたり開かれました。村長提案案件は、諮問2件、条例改正9件、辺地計画の策定1件、請負契約の変更2件、令和2年度補正

予算7件、令和3年度各種会計当初予算7件の全28議案が提出され、全て原案どおり可決しました。一般質問は4人の議員が質問し、14Pから17Pに掲載しております。

- ◆ 主な実施事業 ◆
- 各種証明書コンビニ交付事業 …… 2,324万円
  - 新型コロナウイルスワクチン接種事業 …… 1,730万円
  - シルバー人材センター事業 …… 1,300万円
  - 県道大衡仙台線事業 …… 500万円
  - 村道4路線整備事業 …… 2億2,187万円



スタートしたシルバー人材センター

村民1人あたり **701,365円**  
R3.2.28 現在 5,860人 (前年度 727,700円)

◎各種会計予算

	会計別	予算額	前年度比
特別会計	国民健康保険事業	4億8,500万円	△4,100万円
	下水道事業	2億2,960万円	△2,790万円
	介護保険事業	6億4,150万円	△770万円
	戸別合併処理浄化槽	4,080万円	110万円
	後期高齢者医療	5,550万円	250万円
	水道事業(収益的収入及び支出)	2億4,285万円	271万円

予算  
質疑

# 住民目線で厳しくチェック



文屋裕男委員長

令和3年度各種会計の予算を審査するため、予算審査特別委員会（委員長文屋裕男・副委員長高橋浩之）が5日間にわたり開かれました。

特別委員会では課長などに質疑を行い、慎重審議した結果「可決すべき」と決定し、3月15日の本会議で議長に報告しました。

## 主な質疑

### 河川愛護作業

**問** 高齢者が増え、大変な作業になっている。  
危険な作業でもあることから、今後どのように考えているか。

**答** 無理のない範囲での作業をお願いしたい。  
また、県管理河川部分については、様々な意見を県に要望していく。



河川愛護作業（衡下地区）

### 多目的施設管理費

**問** 施設管理費の内訳は。

**答** 光熱費・修繕費・消耗品として101万円、警備委託料、施設保守点検・施設委託料182万円が主なものである。

**問** 施設管理費は今後どうしていくのか。

**答** 4年度以降は、シルバー人材センターを指定管理者としていく予定である。  
3年度は清掃業務のみを委託する予定。

### 高齢者づみ出し支援

**問** 対象者と委託先は。

**答** 要介護・要支援認定を受けている65歳以上の方と、障害手帳などの交付を受けている方のみが対象になる。  
また、シルバー人材センターに業務委託を予定している。

### 社会福祉協議会・シルバー人材センター補助金

**問** 補助額の試算、あり方は。

**答** 社会福祉協議会補助額は、人件費相当分の計上であり、委託事業については人件費を含まない状況である。今後検討が必要。  
シルバー人材センターは、職員3名の人件費とシステム等賃借料である。

### 企業立地促進奨励金

**問** 今年度の奨励金支出の企業と金額は。

**答** CKD(株)、グローテック(株)、(株)イズミテクノ、(株)東日本エース、豊田合成東日本(株)の5社で総額8321万円である。

**問** 企業立地の促進状況は。

**答** 自動車関連数社と東京エレクトロン関連企業への企業誘致と、情報収集に努めている。

### 特殊詐欺撃退電話機補助事業の内容は。

**問** 特殊詐欺撃退電話機購入補助事業の内容は。

**答** 特殊詐欺被害を防止するため、迷惑防止機能付き電話機の購入者に対し補助を行う。

### 介護保険事業

**問** 介護認定者数と推移は。

**答** 2月末現在で、要支援から介護1～5まで335名であり、傾向としては少しずつ増えている。

**問** 補助金額と対象者は。

**答** 購入費4分の3以内で補助金は1万円を限度額とし、満65歳以上の高齢者のみの世帯が対象である。

**問** 3年ごとの保険料見直しにより、令和3年度から基準額が月額6500円から7000円に改定されるが、村民に対する周知の徹底が必要ではないか。

**答** 広報やリーフレットなどでお知らせしていく。



4月操業開始の(株)イズミテクノ



令和2年度に配備された軽消防車

小型動力ポンプ付軽消防車導入

**問** 村消防団第7分団に整備される軽消防車の財源は。また、配備する合計台数は。の考えはあるのか。

**答** 辺地債を活用し整備する。令和3年度で計4台となる。  
**問** 軽消防車導入を機会に、将来を見据えた消防団再編等の考えはあるのか。  
**答** 団員数が減少し、車両の維持管理のこともあるので、消防団幹部会で検討していきたい。

海老沢地区開発（衡下地区）

**問** 定住促進に期待する民間宅地開発への村有地払下げと村支援の事業詳細は。

**答** 土地開発基金からの払下げは、第2期工事の関連で計上する。宅地造成に不足する土量を県工事から村で受入れ提供し支援する。  
**問** 開発に伴う村道改良工事の状況と、取付けの大和町道糸線線の改良要望は。

**答** 用地買収の関係から2つの工区が工事中で、令和4年度の完成を予定する。大和町道糸線線の改良は、計画がないが引き続き大和町に要望する。



村道海老沢線着手による仮設道路

新型コロナワクチン接種

**問** ワクチン接種事業費1730万円の対象者と財源は。

**答** 65歳以上の2回目と64歳以下の2回接種分を計上している。財源は全額が国の負担となる。

**問** 国のワクチン供給など、対応遅れの報道もあるが、接種体制は。

**答** 黒川4市町村は4月12日の週に接種券を発送、翌週から予約を一齐に開始し、最終週の接種スタートで調整している。国からのワクチン供給が遅れるため、集団接種のスタートは6月下旬になる。

万葉まつい・らむせと祭り

**問** 2つの祭りに1450万円の予算が計上されている。実施内容は。

**答** 4月に実行委員会を組織し、コロナ感染対策を徹底する内容で詳細を決めていく。

**問** 村民が待ち望み、楽しんで参加できる催事にすべきでは。

**答** 祭り開催の原点に立ち返り、村民参加が図られる祭りを目指したい。

小・中学生学習塾

**問** 学習塾の内容は。

**答** 小学5年生から中学2年生までのコースと、中学3年生を対象とした2つのコースである。  
**問** 数学と英語の2教科を60分ずつ行い、年間20回開催を予定し、参加費は無料である。

**問** 開始時期は。

**答** 7月上旬から予定している。

各種証明書コンビニ交付

**問** コンビニで交付可能な証明書と開始の時期は。

**答** 戸籍謄本・抄本、住民票謄本・抄本、印鑑登録証明書、所得証明書などの税証明の4種類が交付でき、原戸籍等は取得できない。  
**問** 令和4年1月の開始を目指し進める。

**問** 交付サービスは、マイナンバーカードの取得者が可能であるが、マイナンバーカードの申請状況は。

**答** 申請者は1487人で、住民全体の24・8%である。

道路新設改良

**問** 道路新設改良費に計画する改良工事の完成年度は。

**答** 尾西中山線は令和3年度、海老沢線は令和4年度、長町小沼田前線は令和5年度の完成を予定する。

**問** 善川遊水地工事に関係する竹ノ内蒜袋線の事業費を負担金に計上する理由と補助金は。

**答** 国が進める遊水地の築堤の関連で、竹ノ内蒜袋線と村道海老沢持足線とのT字路交差点の改良と、東洋産業(株)入口付近の見通しの悪い道路線形を改良する。  
**問** 国が一体的に行い、村道の工事費分5490万円を村が負担し、事業費の55%が補助金であり、令和4年度の完成を予定している。

一般会計委員会採決  
全会一致で可決  
特別会計6会計も可決すべきと決定

委員会での賛成 佐野 英俊

村課題へ対応の適正予算

令和3年度一般会計当初予算は総額41億1千万円で、前年度と比較して2億3千万円の減ではあるが、第六次総合計画に示す施策の実現に向け、村重点主要事業を盛り込んだ適正な予算である。  
歳入の根幹である村税はコロナ禍の影響で減額となったが、法人事業税は前年度比78・5%の増で、自主財源は52・9%で依存財源を上回り、公債費率も財政運営上望ましいとされる10%以下の9・0%であり、予算に賛成する。

本会議での賛成 佐々木春樹

節約に努めた予算

国道4号の拡幅・遊水地・海老沢開発といった大きな事業を、限られた予算で編成を行い、基金の運用を含め節約に努められた予算である。  
特別委員会においては、委員の質問に対し、執行部の考えを真摯に伝えられ、理解することができた。  
コロナ禍の影響で事業が行われるのか心配であるが、可能な限り住民の要望に応えようとする姿勢が見えた予算であり賛成する。

一般会計 討論

令和2年度  
補正予算  
全会一致で可決

# 一般会計ほか6会計を補正 事業確定により3,364万円減額

一般会計予算  
52億7,974万円



舗装補修工事予定の椋田戸口線

**問** 椋田戸口線舗装補修工事の追加内容と事業費財源は。

**答** 国の3次補正予算に伴い、国道側から工事距離100mを700mに追加する。事業費の4950万円は交付金と起債を充てる。

## 村道の舗装補修

**問** 路面の痛みが目立つが、工事内容と完成時期は。

**答** 大型車の通行が増えるため、路盤を安定処理し2層仕上げの補修で、完了は6月を予定している。

## 主な質疑

**水道事業費の増額**  
**問** 収入の水道加入金、開発負担金の内訳と、支出の原水受水費の増額理由は。

**答** 水道加入金は16件の335万円、開発負担金は五反田地区の宅地開発41万円である。受水費の増額は大崎広域水道からの受水増を見込んで710万円を増額する。

**問** 受水費の増は無効水も見込んでいるのか。

**答** 無効水も入れ、前年度より3・7%増の1億3625万円を見込み補正をした。

**介護の任意事業**  
**問** 給付事業費184万円減額の内訳は。

**答** 実績に応じ給食サービス、緊急通報システム、紙おむつ給付関係の減額である。

**問** 施設設置から年数が経っているが、現況は。

**答** 大きな故障もなく、適正に維持管理している。

**水処理維持管理基金**  
**問** 水処理施設維持管理基金運用収入の内容は。

**答** 明神揚水機と赤水処理の施設維持管理基金の債権売却利益1289万円、新たに国債を購入した。

**国民健康保険証マイナンバーカード活用**  
**問** 健康保険証としての活用と村のシステム改修は。

**答** 国から医療機関等に設置されるカード読み取り機にかざして活用でき、村の改修はない。当面の間は全ての健康保険で、紙もしくはプラスチックベースの保険証を従来どおり発行することになる。

## 補正の主なもの

### ◎歳入の補正

村税 ..... 3,623万円  
 国庫支出金 ..... 6,013万円  
 県支出金 ..... △1,309万円  
 財産収入 ..... 1,475万円  
 基金繰入金 ..... △1億7,602万円  
 村債 ..... 6,884万円

### ◎歳出の補正

社会福祉費 ..... △652万円  
 児童福祉費 ..... △1,221万円  
 道路改良事業 ..... 4,664万円  
 公園費 ..... 7,919万円  
 商工費 ..... △1,480万円  
 明神揚水機維持管理費 ..... 1,074万円

## ◎各種会計補正額

会計別	補正額	予算額	
一般会計	△580万円	52億7,974万円	
特別会計	国民健康保険事業	△3,088万円	4億9,545万円
	下水道事業	336万円	2億6,061万円
	介護保険事業	△267万円	6億6,906万円
	戸別合併処理浄化槽	△205万円	4,639万円
	後期高齢者医療	77万円	5,732万円
水道	収益的収入及び支出	363万円	2億4,356万円

## 公園の維持管理

**問** 公園維持管理費の内容と財源は。補修工事の完了はいつか。

**答** クリエートパークのそりすべりの更新補修で、事業費8300万円は国の3次補正予算による交付金と起債を充てる。コロナ対策の関係で前倒し事業になったが、工事は翌年度へ繰越となる。



全面改修されるそりすべり

計画策定

辺地総合整備計画

辺地に係る公共施設の総合整備のための財政上の特別措置等に関する法律規定に基づき策定したもの。

計画期間 令和3年度～令和7年度 5年間

計画辺地 大瓜辺地、駒場辺地、大森辺地、蕨崎辺地



事業予定の大瓜地区テレビ共同受信施設

**答** 予定している事業の中には、大瓜地区テレビ共同受信施設など要望をかなえたものもある。今後とも地区の要望を踏まえ事業計画していく。

**答** 46人定員で現在のバスと同程度である。

**問** 万葉バスの更新を考えているようだが、大きさはどのくらいか。

**答** 現道を極力生かした計画であり短期間で整備していく。

**問** 大瓜地区長町小沼田前線は3年間で事業完了できるのか。

**答** 年度によりばらつきはあるが、要望額に対して9割ほどの起債額である。

**問** 起債の枠の配分は何%位で達成か。

主な質疑

**問** 対象事業が村道・消防等であるが、農業用排水路は対象にならないか。

**答** 農林施設の整備は含まれない。防衛事業での対応をしている。

**問** 各地区の要望・意見を的確に把握し、事業の選定をすべきではないか。

契約変更

役場庁舎冷暖房熱源改良工事

◎契約金額の変更

変更前 3,784万円

変更後 4,937万2,400円

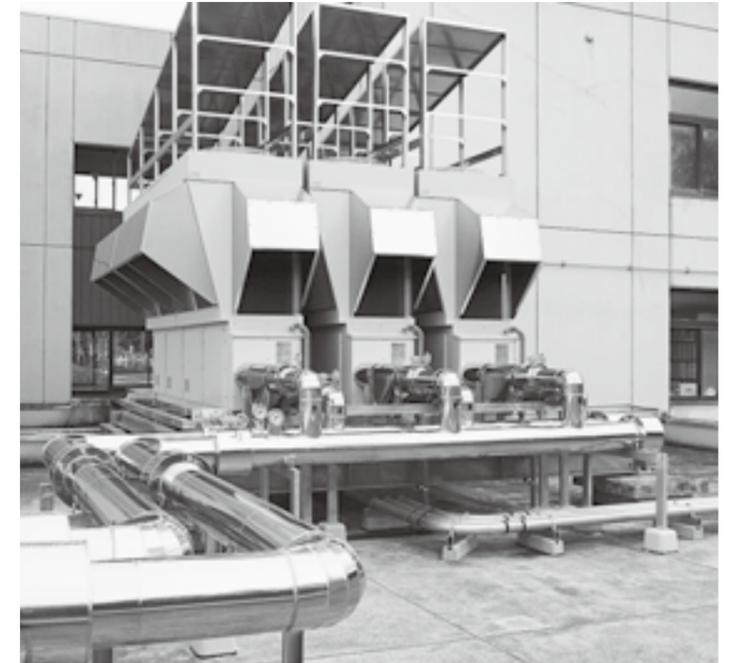
◎工事内容

減額 空調機器設置工事

増額 既存冷温水機・冷却塔撤去工事

地下オイルタンク廃止処理

防雪フード設置工事



改良された役場庁舎の冷暖房装置

契約変更

中山橋架替工事（下部工）

◎契約金額の変更

変更前 1億1,880万円

変更後 1億4,138万8,500円

◎工事内容

減額 仮設工

増額 旧橋撤去工事



工事中の中山橋

人権擁護委員候補者の推薦

人権擁護委員の推薦について、議会の意見を求められ、全会一致で適任であると答申しました。村長が法務局へ推薦し、法務大臣より委嘱を受けることになります。

任期 3年（令和3年7月1日～令和6年6月30日）



ちば よしのり  
千葉 良紀氏



さいとう よしひろ  
齋藤 善弘氏



一般  
質問

# 4名の議員が登壇

## 質問者一覧表

佐野 英俊

- ・水道事業の課題と取り組みについて

小川 ひろみ

- ・新型コロナウイルス感染症ワクチン接種等について
- ・農耕用大型特殊免許取得支援事業について

佐藤 貢

- ・災害に強い村づくりを進めよ

赤間 しづ江

- ・高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施事業の取り組み

議会を  
傍聴してみませんか

新型コロナウイルス感染症対策のため議場での傍聴は、人数制限をしております。入場の際にはマスクの着用をお願いします。

お問合せ先:大衡村議会事務局  
☎345-6030  
✉gikai@village.ohira.miyagi.jp

次の定例会は  
**6月2日(水)**  
からの予定です

※会議録は大衡村議会ホームページで閲覧できます。

# 令和3年3月定例会提出議案 28件

諮問第 1号 人権擁護委員候補者の推薦について

諮問第 2号 人権擁護委員候補者の推薦について

議案第 3号 大衡村防災会議条例の一部を改正する条例の制定について

議案第 4号 大衡村国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について

議案第 5号 敬老祝金等支給条例の一部を改正する条例の制定について

議案第 6号 大衡村国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について

議案第 7号 大衡村介護保険条例の一部を改正する条例の制定について

議案第 8号 大衡村指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

議案第 9号 大衡村指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

議案第10号 大衡村指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

議案第11号 大衡村指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

議案第12号 辺地に係る公共的施設の総合整備計画の策定について

議案第13号 令和元年度中山橋架替工事（下部工）の請負契約の変更について

議案第14号 令和2年度役場庁舎冷暖房熱源改良工事の請負契約の変更について

議案第15号 令和2年度大衡村一般会計予算の補正について

議案第16号 令和2年度大衡村国民健康保険事業勘定特別会計予算の補正について

議案第17号 令和2年度大衡村下水道事業特別会計予算の補正について

議案第18号 令和2年度大衡村介護保険事業勘定特別会計予算の補正について

議案第19号 令和2年度大衡村戸別合併処理浄化槽特別会計予算の補正について

議案第20号 令和2年度大衡村後期高齢者医療特別会計予算の補正について

議案第21号 令和2年度大衡村水道事業会計予算の補正について

議案第22号 令和3年度大衡村一般会計予算を定めることについて

議案第23号 令和3年度大衡村国民健康保険事業勘定特別会計予算を定めることについて

議案第24号 令和3年度大衡村下水道事業特別会計予算を定めることについて

議案第25号 令和3年度大衡村介護保険事業勘定特別会計予算を定めることについて

議案第26号 令和3年度大衡村戸別合併処理浄化槽特別会計予算を定めることについて

議案第27号 令和3年度大衡村後期高齢者医療特別会計予算を定めることについて

議案第28号 令和3年度大衡村水道事業会計予算を定めることについて

## ◇3月定例会 採決状況表◇

○賛成 ×反対 議長（細川運一）は採決に加わらない。

議案	小川克也	佐野英俊	石川敏	小川ひろみ	赤間しづ江	佐々木春樹	文屋裕男	高橋浩之	遠藤昌一	佐々木金彌	佐藤貢	細川運一	議決結果 (賛成:反対)
諮問第1号～2号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決(11:0)
議案第3号～11号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決(11:0)
議案第12号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決(11:0)
議案第13号～14号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決(11:0)
議案第15号～21号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決(11:0)
議案第22号～28号	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決(10:0)



小川ひろみ 議員

# 新型コロナウイルス感染症 ワクチン接種等について 4市町村広域で 個別接種を基本にしていく

**議員** 個別接種の予約は協力医療機関への直接電話かホームページ等になる。集団接種については、村の新型コロナウイルスワクチン接種特別対策チーム、直通電話での予約を予定している。接種ができる医療機関をお知らせするLINEも活用する。

**村長** 現段階では、4月下旬頃に接種券の発送予定である。接種券とは別に接種可能な医療機関の一覧表と予約票、ワクチンの説明書を同封する予定である。

**議員** ワクチン接種に関する有効性・安全性・副反応などの情報提供は。

**村長** ワクチン接種は4市町村広域で個別接種を基本にし、集団接種は補完的に並行していく計画である。

**議員** 高齢者や妊婦さんの、コロナ禍における孤独の現状と対応は。

**村長** 高齢者については、通いの場や相談事業において把握する。在宅については、社会福祉協議会や民生委員・児童委員の方々の協力を得ながら情報把握に努めている。

**議員** 妊婦については、コロナ禍に限らず新生児訪問で保健師が確認し、電話での相談も受け、情報共有している。

**村長** 学校や庁舎のドアノブ・スイッチに抗ウイルス剤コーティングをできないか。

**議員** 調査研究しながら参考に、視野に入れていく。

**村長** 調査研究しながら参考に、視野に入れていく。

**議員** 補助金の内容は。

**村長** 申請方法・対象者と補助はいつからか。



住民の電話対応をするコロナ対策チーム

## 農耕用大型特殊免許取得 支援事業について 1農業者あたり1回の助成制度



佐野 英俊 議員

# 老朽化した水道事業の課題と対策は 管路116kmの漏水調査を実施

**議員** 昭和55年4月給水開始の地域は40年以上経過し、水道管や配水設備の老朽化が進み、近年の※有収率は令和元年度で75.8%と前年度比4.5ポイント減と悪化傾向にあるが、近年の変動をどう分析しているのか。

**村長** 平成27年度に漏水場所を修繕した結果、翌年度に7ポイントの改善が図られたが、再び悪化している。有収率の悪化は施設の経年劣化による漏水と認識しており、漏水場所を順次修繕しているが、場所の特定に難儀している。

**議員** 平成29年度に策定した将来の事業を描いた水道ビジョンの取り組み状況は。

**村長** 水道ビジョンでは、「持続」「安全」「強靱」な将来に向けた理想像を設定している。※アセットマネジメントの策定や施設の耐震化等に着手していない。

$$\text{※有収率 (\%)} = \frac{\text{年間総有収水量 (料金対象水量)}}{\text{年間総配水量 (給水量)}} \times 100$$

**※アセットマネジメント**  
中長期的財政収支に基づき施設の更新等を計画的に実施し、水道施設のライフサイクル全体にわたって、水道施設を管理運営するための組織的実践活動。



家庭に給水する戸口配水池 (駒場地区)

**議員** 施設設備関係で直面する課題と、その対策や計画は、どう進んでいるのか。

**議員** 令和3年度に計画する老朽化対策事業はあるのか。実施するのであればその事業概要は。

**村長** 有収率の低下と、配水池の計装設備や中央監視システム等の老朽化があげられ、緊急性のものから整備している。

**村長** 令和3年度に水道管の約9割116kmの漏水調査を実施し、対応策の検討に取り組む。



赤間しづ江 議員

# 「高齢者の保健と介護予防事業」の取り組みは 保健師を確保し令和4年度以降に実施

**村長** 高齢者の医療、健診、介護情報等を一括して把握でき、健康づくりに対応することが目的の事業である。人材確保に鋭意努力して、令和4年度以降に実施する予定である。

**議員** 75歳以上の医療保険を運営する、宮城県後期高齢者医療広域連合では、令和元年の法律改正を受けて、「高齢者の保健と介護予防実施事業」を主要事業と位置づけている。  
令和2年度から令和6年度までの5年間に、広域連合から委託を受けて県内35全市町村が実施する事業である。令和3年度まで11の市町が対象となっているが、大衡村は何年度に取り組み考えか。



人生100年時代をいきいきと！

**議員** この事業を進めるため、中心的な役割を担う専従の保健師の配置が必要である。人材の確保をどう図っていくか。

**村長** 保健、介護予防事業全体の企画調整、情報の分析を行い、高齢者への個別支援や通いの場にも関わるため、実情を把握している人材を確保したい。  
今後、医療専門職が充足されるまで、職員募集に努めていく。

**議員** この事業は、保健師等専門職員配置に伴う人件費等の財政支援や市町村の体制整備支援が行われる。データの蓄積も図られるため、できる限り早めの取り組みが望まれるが。

**村長** コロナ感染症対策で、職員にかなり負担をかけている。人員不足は認識しており、保健師確保は、重要課題である。  
事業が計画どおり進むよう努力していきたい。

**議員** 村は、介護予防を始め高齢者の地域支援事業など内容も充実しているが、さらなる事業の財源確保をどうしていくのか。

**村長** 補助対象事業として認められるかを十分精査した上で、今後検討していきたい。



佐藤 貢 議員

# 災害に強い村づくりを進めよ 自主防災組織を強化

**議員** 村全体の総合防災訓練や、地区ごとの防災訓練が毎年交互に行われている。訓練の内容もマンネリ化しており、住民参加による訓練が強化されていない。  
今後の訓練体制をどのように進めていくのか。

**村長** 今後住民の防災意識の向上や防災関係機関と連携を図り、実施していく。  
また、全行政区の自主防災組織ごと、独自の訓練が実施されるよう働きかけていく。

**議員** 住民の方々に対し、防災意識を高めていく事が大事である。  
経験豊富な防災のプロを招いての研修や自主防災取り組みの指導を行っていく考えはないか。

**村長** 令和3年度は、気象予報士による風水害の対応についての講演を予定している。

**議員** 新型コロナウイルスによる、避難体制や避難場所の新たな施設の利用も考えられる。  
防災マニュアル等の見直しが必要では。

**村長** 新型コロナウイルス等感染対策も考慮した避難所運営マニュアルを策定したほか、消防団活動マニュアルの策定や職員初動対応マニュアルの見直しも行っている。

**議員** 災害時の村内事業者等、応援体制の現状は。

**村長** 様々な事業者と応援協定を締結している。村内の災害応急措置協力会には、応急復旧にご協力いただいている。

**議員** 防災・減災を取り組むうえでの課題は。

**村長** 指定避難所の中には、浸水や土砂災害等の危険区域になっていることや、消防団員の確保が課題である。減災対策として、遊水地の早期完成を国に要請していく。



炊き出し訓練（令和元年度衡下地区）

令和2年度  
補正  
予算

# 大雪による除雪融雪費に 3,200万円追加

## 補正の主なもの

### ◎歳入の補正

衛生費国庫補助金 ..... 501万円  
財政調整基金繰入金 ..... 3,200万円

### ◎歳出の補正

新型コロナウイルスワクチン接種事業 ..... 501万円  
除雪融雪事業 ..... 3,200万円

**答** 事業に対する国からの説明が変更・修正があり、スケジュールが組めない状況である。情報の整理・医師会、近隣自治体との調整を5名で対応している。

**問** 新型コロナウイルス接種事業の日程・接種場所など具体的なスケジュールの現状は、対策チーム職員5名編成での作業分担内容は、

**答** 予約受付システム等の導入や接種券発行業務の委託料であり、対策チームがオンラインによる説明会に参加し進めている。現段階で、LINEの活用については、まだ把握していない。

**問** 新型コロナウイルスワクチン接種事業の予防費委託料と進捗状況は、また、LINEを活用した予約はできるのか。

**答** 予約受付システム等の導入や接種券発行業務の委託料であり、対策チームがオンラインによる説明会に参加し進めている。

## 主な質疑

**問** 除雪中の事故・器物損壊などはあったのか。また、除雪費に対して国からの交付金や補助金はあったのか。

**答** 作業中において、マンホールの一部破損、水道の弁破損の2件を確認している。国からの交付金や補助金は

**問** 職員は兼務辞令で問題なのか。

**答** 最優先が村民の命を守るコロナ対策であり職員でカバーしていく。



大幅に増えた除雪作業

## 議会だより 奨励賞を受賞



本村の「みやぎおおひら議会だより第186号」が、先般実施された第40回宮城県町村議会広報選考会で奨励賞を受賞しました。

今後も「より早く、より正確に」をモットーに、皆様にとって読みやすく親しみやすい議会だよりを目指し、精進してまいります。



※写真撮影のためマスクをはずしております。

条例  
制定

# 大衡村人権の擁護に 関する条例の制定

新型コロナウイルス感染症をはじめとする疾病や障害、性別を理由とした誹謗中傷等による不当な差別から人権を守るための条例を制定するもの。

## 主な質疑

**問** 全員協議会より規定事項が増えた理由は、条文中の村長が定めるとあるが、どういうことを想定しているのか。

**答** 今後の新型コロナウイルス感染症拡大状況等を踏まえて制定した。想定外や突発的な事案に村長が執行できるようにした。

**問** コロナ感染による不当な差別や誹謗中傷などを禁止する、コロナに特化した条例にすべきと考えるが。

**答** 新型コロナウイルス感染者に対する差別、人権の侵害・擁護する等、全てが込められた条例になっている。

**問** 村民への周知の方法は。

**答** 広報等でお知らせする。相談があった際は、丁寧な対応をしていく。

## 討論

### 反対

佐野 英 俊

コロナウイルス感染による不当な差別的取り扱いや誹謗中傷などを禁止し、罹患された方や関係者の人権侵害を防ぐことを目的とする、コロナ差別禁止を明確にした条例にすべきと考え反対する。

### 賛成

佐々木 春 樹

コロナウイルス感染も含め、人権擁護に絡めて発信していくという意思での条例制定になっていると考え賛成する。

専決  
処分

## 寄附金を教育・民生事業に充当

### ◎専決予算の補正額

### ◎指定寄附金の充当

大衡村診療所長から110万円の指定寄附を受け、寄附者の指定どおり小中学校の図書購入費などに充当

会計名	補正額	予算額
一般会計	110万円	52億4,854万円

※専決日は令和2年12月7日

## 副村長の選任 (無記名投票による採決)

副村長に早坂勝伸氏を選任することについて議会の同意を求められ、賛成10・反対1で同意しました。

任期 4年 (令和3年2月6日～令和7年2月5日)



副村長  
はやさか かつのぶ  
早坂 勝伸氏

調査年月日：令和3年2月10日

調査年月日：令和3年2月9日

## イノシシ対策

### ◎イノシシ捕獲頭数

- 令和3年1月19日現在 73頭

### ◎被害防止対策

- 無線式捕獲パトロールシステムの導入  
令和2年10月21日 請負契約締結  
契約額 318万円  
基地局親機1台、わな子機60台

### ◎有害鳥獣被害対策実施隊活動状況 (令和2年12月現在)

区分	人数	活動実績
わな設置・撤去	75人	157日
わな見回り	134人	940日
止めさし	30人	67頭
処理ほか	71人	174日
手当支給額合計	238万円	

### ◎調査を終えての所感・意見

電気柵設置の助成により被害防止の成果が出ているが、イノシシ被害は農地以外の居住地や山林にも拡大している状況である。

対象を個人だけでなく、複数人による共同設置や農地以外への設置にも助成対象を拡大されたい。

## 請負工事の進捗状況

### ◎河原住宅1・2号棟改修工事

請負金額変更	1億6,691万円
工期延長	令和3年2月26日
工事進捗率	96.9%



完成間近の河原住宅1号棟

### ◎大衡小中学校トイレ等改修工事

トイレ (和式⇒洋式)	小学校 10カ所・中学校 21カ所
温水便座	小学校 3カ所・中学校 6カ所
手洗い自動水栓	小学校 51カ所・中学校 56カ所



改修された自動水栓

### ◎調査を終えての所感・意見

河原住宅改修工事については、おおむね順調に工事が施工されており、工期内に工事完了の見込み。

小中学校のトイレは和式から全て洋式に改修された。また手洗所の水栓を手動式から自動式に切り替え、蛇口に素手で触れることなく手洗いができ、ウイルスの接触感染防止に効果があると思われる。

## 敬老対象を75歳から80歳に

### ◎改正の理由

高齢化が進む中、元気に生活をされている方も多くいることから、敬老対象者などを見直すもの。

- 敬老対象年齢を75歳から80歳に改める。
- 初めての夫婦敬老廃止。
- 特別敬老祝金の支給年齢を99歳と100歳に改める。



令和元年度敬老会

## シルバー人材センター開設

### ◎設立推進状況

- 業務開始予定 令和3年4月1日
- 入会予定者 41人
- 事務局 大衡村多目的施設内 (旧幼稚園舎)
- 事務局体制 3人 (事務局長、事務職2人)



設立総会・開所式 (令和3年2月15日)

## 辺地総合整備計画を策定

### ◎辺地総合整備計画

交通条件および経済的、文化的諸条件が他の地域に比較し、低い地域 (辺地) における公共施設を整備するために、財政上の特別措置を受ける計画。

- 整備年度  
令和3年度から令和7年度までの5年間
- 計画の概要



事業予定の大瓜上地区村道

辺地区分	辺地該当地域	主な計画事業	事業費
大瓜辺地	大瓜上地区、大瓜下地区の一部	村道整備、テレビ受信施設	1億3,330万円
駒場辺地	駒場地区	村道整備、消防施設	3,040万円
大森辺地	大森地区	村道整備、消防施設、村民バス	9,127万円
蕨崎辺地	蕨崎地区	村道整備、消防施設	1,060万円



大衡中学校 2年2組  
いしかわ こうた  
石川 皓大さん

### 夢を叶えるために

私の将来の夢は、病気で苦しむ人を助けることです。幼い頃、祖父母が入院し、大変だった様子を見て以来、病氣

で苦しんでいる人達を自分が救いたいと思うようになりました。  
現在新型コロナウイルスが蔓延しています。医療従事者の方々が頑張っている様子を見て、その思いがさらに強くなりました。この夢を叶えるために、勉強だけでなく、心の成長も心掛けていきたいと思えます。

# 将来の



大衡小学校 6年1組  
やまぶき せな  
山吹 聖奈さん

### 科学者になりたい

私の将来の夢は、科学者になることです。科学者になるうと思っただけは二つあります。

一つ目は、理科が得意だし、五年生の教材でモーターカーを作ったのが楽しかったからです。  
二つ目は、だれも作ったことのないロボットを作りたいからです。  
私は、科学者になったら、いろいろな実験を試してみたいです。そして、話したり、動いたりするすごいロボットを作りたいです。

## 笑顔で氣は長く心は丸く くちびるに歌を 歌は友達!!

コーラスたんぽぽ 代表 高橋 ちか子さん

大衡生まれのコーラスたんぽぽです。生まれは大衡小の6年1組の教室で昭和63年に誕生しました。村の公共施設

人は生きてきた分思い出があり、歩んだ足跡がある。それは歌と共に思い出が甦ることでしょう。

く、夏は涼しくと継続することができ、美人で優しい指導者にも恵まれ、団員一同、月2回の練習を楽しんで活動させていただき感謝申し上げます。  
歌は友達の和を作り、美と健康と認知症予防にもなり良い事だらけ。

これからの人生百年時代を迎え、愉快に楽しく元気で、昔語りや歌つこ歌つたりして、先人の人達が身を削って、生きてきた命のバトンを、女の底力を少しでも残せたら...。コロナさんなんかに負けるな大衡、日本、世界は一つなんです。小さな和が世界を救う。

## とびく輝



女性の輝きを歌声に

## あ が き

山々の木々が芽吹き、清々しい新緑の季節を迎えようとしています。

新型コロナウイルスのワクチン接種も始まり、収束に向けて明るい兆しが見えてきました。人々が行き交い、笑顔と幸せに満ち溢れた素晴らしい日が来ることを切に願います。

今後も、未来への希望をつなぐ彩りあるおひら議会だよりをお届けします。

小川 克也

### 大衡村議会

広報広聴常任委員会

委員長 小川ひろみ

### 広報分科会

会長 佐藤 貢

副会長 赤間しづ江

委員 小川 克也

委員 佐野 英俊

委員 石川 敏

### 発行責任者

議長 細川 運一

